

沼田署における建設業の重点指導事項

群馬県内の建設業において、令和6年には**205件**の死傷災害が発生しています。そのうち**6件**は死亡災害であり、死亡災害の要因としては**墜落・転落**によるものが半数の**3件**を占めています。

この状況及び沼田労働基準監督署管内の建設業の特色を踏まえて、令和7年度の建設業における重点指導項目を定めました。

<令和6年の群馬県内の建設業の死亡災害事例>

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	2月 14時頃 1～9人	50歳代 作業員	民地の整地等を行うため、生活道路の橋（橋長8m×幅員3.4m）をドラグショベルを運転して渡っていたところ、床版が崩落し、ドラグショベルとともに3.9m下の沢に墜落した。	土地整理土木 工事業	墜落、転落	建築物、 構築物
2	4月 14時頃 1～9人	50歳代 作業員	くさび緊結式足場の5層目で建屋の外壁塗装を行っていたところ、足場4層目に落下し、更に足場側面に張ってあったメッシュシートを突き抜けて7.6m下の地面に落下した。	鉄骨・鉄筋コ ンクリート 造家屋 建築工事業	墜落、転落	足場
3	8月 10時頃 1～9人	20歳代 作業員	蓄電池から変圧器への通電確認のため、配線作業を行っていたところ、変圧器内にある鉄製の板に左ひじが接触し感電した。	電気設備 工事業	感電	電力設備
4	10月 15時頃 10～29人	40歳代 作業員	解体工事において、車両系建設機械を運転し、階段を下っていたところ、運転席と建築物（下がり壁）との間に身体を挟まれた。	鉄骨・鉄筋コ ンクリート 造家屋 建築工事業	はさまれ、 巻き込まれ	解体用機械
5	10月 9時頃 30～49人	60歳代 作業員	車両積載形トラッククレーンの荷台上で荷積み作業を行っていたところ、当該トラッククレーンが斜面上を逸走し、約4m下の地面へ墜落した。	砂防工事業	墜落、転落	トラック
6	11月 12時頃 1～9人	60歳代 作業員	物置小屋の解体工事において、バールを使用し壁材の解体を行っていたところ、物置小屋の屋根が落下して下敷きとなった。	木造家屋 建築工事業	崩壊、倒壊	屋根、はり、 もや、けた、 合掌

令和7年度の建設業における沼田労働基準監督署の重点指導項目

墜落転落防止措置

重機の安全対策

転倒災害対防止策

伐木作業における安全対策

計画届の提出期限の厳守



沼田労働基準監督署

建設業の労働災害防止チェックリスト

1 墜落転落防止措置

- ☐ 足場には手すりや中さんを設置していますか
- ☐ 幅1メートル以上の箇所で一側足場を使用していませんか
- ☐ 墜落制止用器具、保護帽は使用していますか
- ☐ 路肩、法面において墜落防止措置を講じていますか
- ☐ はしご・脚立の使用方法是適切ですか **NEW**

一側足場に関する
法改正について↓



2 重機の安全対策

- ☐ 重機のオペレーターは有資格者ですか
- ☐ 重機の法定点検（作業前、月次、年次）は実施していますか
- ☐ 重機と作業者の接触防止措置は講じていますか
- ☐ 重機の作業計画を作成していますか
- ☐ 重機を本来の用途以外で使用していませんか



3 転倒災害防止対策 **NEW 増加中！**

職場の安全サイト↓

- ☐ 作業場、通路の4Sを徹底していますか
- ☐ 路面の凍結による転倒災害防止対策を行っていますか
- ☐ 転倒しにくい身体作りを行っていますか



4 伐木作業における安全対策

- ☐ チェーンソーを使用する作業者は特別教育を受講していますか
- ☐ チェーンソーを使用する作業者は下肢に切創防止用の保護衣を着用していますか
- ☐ 危険範囲内（立木の高さ2倍相当を半径とする円内）に作業員以外の立入を禁止にしていますか
- ☐ かかり木処理を適切に行っていますか

伐木作業・林業に
おける安全対策↓



5 計画届の提出期限の厳守

- ☐ 計画届の提出期限を厳守して提出していますか
 - 機械等の設置届 設置工事開始の30日以上前
 - 建設工事の計画届 作業開始の14日以上前



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

沼田労働基準監督署